

安管情報 No.4

令和5年9月1日
北海道安全運転管理者協会
北海道安全運転管理者事業主会
(事務局 011-241-3959)



薄暮時間帯における交通事故に注意!!

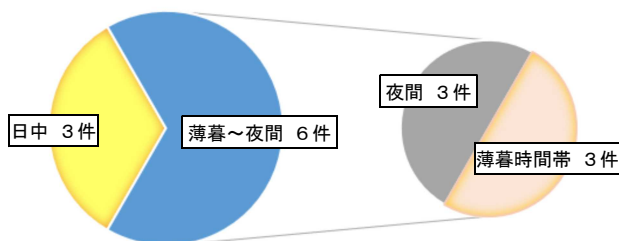
9月以降は日没時刻が急速に早まります。

例年、薄暮時間帯(日没時刻の前後1時間)は交通死亡事故が多く発生しています。

- ～ 9月は1ヵ月で日没時刻が1時間近く早まり、10月でも50分前後早まります
- ～ 薄暮時間帯には「自動車×歩行者」の死亡事故が多く、ほとんどが「道路横断中」に発生しています
(横断中死亡事故の約8割が「横断歩道以外」で発生)

この時間帯は、周囲の視界が徐々に悪くなり、歩行者や自転車、車などの発見が遅れたり、距離や速度が分かりにくくなるため危険なので注意しましょう。

安管選任事業所における歩行者死亡事故 (令和4年中)



「自動車×歩行者」の死亡事故が9件発生

→ 薄暮時間帯から夜間にかけて6件発生
(薄暮時間帯3件、夜間帯3件)

→ 9月～11月にかけて4件発生

ドライバーができる夕暮れ時の交通事故防止対策

① 安全速度を意識した運転

夕暮れ時や夜間は、速度に対する感覚が鈍ったり、帰路を急いだりしてスピードを出しがちです。速度を抑えて慎重な運転を心掛けましょう。

② 歩行者ファースト

横断歩道に関するルールを遵守。ドライバーは、横断歩道を横断しようとする、又は横断している歩行者がいる場合は、歩行者を優先しなくてはなりません。

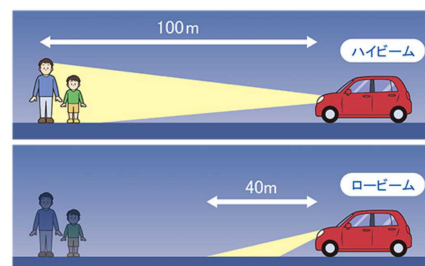


③ ライトを早めに点灯し、ハイビームを上手に活用

夕暮れ時は、人の目が暗さの変化に慣れず、歩行者や自転車などの発見が遅れ、事故が発生しやすくなります。ライトを早めに点灯し、視界を確保するとともに相手に自車の存在を知らせましょう。

また、ライトをハイビーム(上向き)にすれば、ロービーム(下向き)に比べて、遠くまで光が届き、歩行者などを見つけやすくなります。

対向車や交通量などに応じて、上手にハイビームを活用しましょう。



事業主・安全運転管理者の皆様へ



例年、これからの季節は、日没時刻の早まりとともに薄暮時間帯から夜間にかけて歩行者死亡事故が多く発生しています。

ドライバーに上記事故防止対策を繰り返し指導するほか、歩行者としての従業員にも反射材用品・ライトの活用を促すなどの安全指導をお願い致します。